



淡陽信用組合 「SDGs 宣言」



当組合は、2015年9月の国連サミットで採択された「SDGs（持続可能な開発目標）」を日々の活動に結びつけ、「人と人とのふれあいを大切にし、愛され親しまれ、地域と共に発展する信用組合をめざす」という経営理念のもと、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

令和2年4月
淡陽信用組合

SDGs（エスディージーズ）とは

”Sustainable Development Goals”の略称。

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサルなものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



淡陽信用組合のSDGsへの取組み

1. 環境保全への取組み	
<ul style="list-style-type: none"> ○あわじ環境未来島構想への参画 ○地域貢献型再生可能エネルギー事業の推進 (洲本市・龍谷大学等との連携) ○タブレットを使用した会議 ○太陽光発電設備資金への対応 ○LED照明の導入 	    
2. 地域経済活性化への取組み	
<ul style="list-style-type: none"> ○地域版総合戦略への参画 ○創業・第二創業者向け支援の日本政策金融公庫との連携 ○販路拡大の為のビジネスマッチング (年金旅行等ビジネス交流会、しんくみ食のビジネスマッチング、国際フロンティア産業メッセ、ひょうご・神戸チャレンジマーケット、五つ星ひょうご等) ○M&A・事業継承支援のみなと銀行との連携 ○6次産業化支援のみなと銀行との連携 ○ローカルベンチマークの活用 ○兵庫県中小企業団体中央会、兵庫県信用保証協会との連携 (専門家派遣、中小企業の経営力向上・経営改善支援等) 	   
3. 地域社会への貢献	
<ul style="list-style-type: none"> ○地域貢献活動の推進 (献血活動の実施、地域行事への参加、地域見守りネットワーク応援協定事業へ参加) ○しんくみピーターパンカード寄付金の贈呈 ○認知症サポーターの育成 ○海岸清掃活動への参加 ○淡陽ニュースの発行 ○AEDの配置 	     